目標達成計画

作成日 : 平成27年1月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り 組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】							
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況 <u>(任意)</u>	
1	6	家族総会や各イベントへの利用者家族の参加率が低い事、家族から運営全般についての意見や要望が出に〈い事。	年2回開催する家族総会の利用者家族の出席率の向上と、家族へのアンケートやヒヤリングの機会を持ち、施設からの情報発信をさらに高める。	家族の出席可能な曜日や時間帯をもとに、より 多数の参加を得られるよう総会等の日程を決定 する。施設からの一方的な発信ではな〈、返信し やすい方法での意見集約を図る(メール等)。返 信用封筒を同封する。	6 か月		
2	23	支援のために必要な利用者についての情報を、 職員全員が共有する事。利用者自身の選択と決 定を最優先し、その人らし〈生活できる事。	随時、利用者の現状をアセスメントし、今、最も必要とされている支援を行い、さらに、利用者が自己決定することで主体性を持って生活できる事を目指す。	利用者毎に担当職員を定め、アセスメントシートに記入する。一定期間ごとに見直しを行い情報の共有を図る。日々の生活の中で、利用者自身が物事を選択し決定できる場面を積極的につくる。	6 か月		
3	33	看取りについての取り組み。		他事業所の取り組み例や家族の意向、医療機関との協力体制等、勉強会や外部講習等体制づく りを図る。	12 か月		
4	35	災害対策への取り組み。	避難訓練の実施にとどまらず、運営推進会議 や関係機関のでの講習会等に参加し、防火、 防災への意識の向上を図る。	職員体制が手薄な夜間帯での避難訓練の実 施。 救命救急法講習の受講。	12 か月		
5	49	利用者の希望に沿った日常的な外出支援。		外出が好きな利用者、億劫な利用者、それぞれ の意向に沿った外出支援に取り組む。	12 か月		

事業所名グループホームコスモス作成日平成27年1月10日

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サ	ーピス評価の実施と活かし方についての振	り返り】			
	実施段階	取り組んだ内容			
NUOT AFE		(該当するものすべてに 印)			
1	サービス評価の事前準備	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った 			
		利用者へサービス評価について説明した			
		利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした			
		運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した			
		その他(
2	自己評価の実施	自己評価を職員全員が実施した			
		前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った			
		自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った			
		評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った			
		その他(
3	外部評価(訪問調査当日)	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった			
		評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた			
		対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た			
		その他()			
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った			
		利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った			
		評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った			
		運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った			
		その他()			
5	サービス評価の活用	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した			
		「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)			
		「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)			
		「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)			
		その他()			